

**第6回壬生町羽生田地区用地造成事業
自然環境保全モニタリング委員会**

議 事 録 要 旨

- 1 日 時 平成 25 年 12 月 19 日（木曜日）17:00～19:15
- 2 場 所 栃木県企業局第 1 会議室
- 3 出席者 委員長 青木章彦（作新学院大学女子短期大学部教授）
委員 遠藤孝一（日本野鳥の会栃木副代表）
委員 杉山恵一（はにしの里自然塾理事長）
委員 香川清彦（宇都宮大学農学部生物資源科学科助手）
委員 野中 純（日本野鳥の会栃木調査記録委員長）
事務局： 県 企業局地域整備課 6 名、壬生町商工観光課 1 名、
外 調査会社 4 名
- 4 議 題
- (1) 第 5 回議事録（案）、議事録要旨（案）、意見の確認（案）について（資料-1）
◇資料-1 に基づき事務局が説明し了承された。
- (2) 平成 25 年モニタリング調査結果報告について（資料-2）
◇資料-2 に基づき調査会社が説明し、以下の指摘があった。
・スポットセンサス調査結果の表記を修正すること。
- (3) 平成 25 年度工事の進捗状況と今後の工事計画について（資料-3）
◇資料-3 に基づき事務局が説明し、以下の指摘があった。
・とまり木を含むサシバのモニタリングの調査を今後も検討すること。
- (4) 平成 26 年度工事に伴う保全対策計画（案）について（資料-4）
◇資料-4 に基づき調査会社が説明し、以下の指摘があった。
・「平成 26 年度の繁殖の状況を踏まえて必要に応じて保全対策を検討する。」という一文を資料-4 の P10 の保全対策の（3）に追加する。
- (5) 平成 26 年度モニタリング調査計画（案）について（資料-5）
◇資料-5 に基づき調査会社が説明し、以下の指摘があった。
・定点調査開始時に遠藤委員・野中委員に最適な定点配置について相談する。

(6) その他

- ・事務局から、次回の民有保安林での現地調査の日程について説明を行い、各委員の予定を確認した。結果、1月22日に遠藤委員、香川委員、杉山委員、野中委員の4名で実施し、1月24日に青木委員長との現地調査を実施することで了承を得た。
- ・次回の委員会については、来年の10月頃ということでの了承を得た。
- ・民有保安林の皆伐事業について、栃木県で実施している『企業等の森づくり推進事業』を活用することについて説明し了承を得た。

◇閉会

以上をもって散会となった。